

まちづくりペタンク

ペタンクでまちづくり

令和5年度赤磐市市民活動実践モデル事業

ペタンクって聞いたことあるけど、やったことはいらない。でもそんなもんで「まちづくり」ができるん？

日々を生きている地区町内会・地域

自分たちの住む地域は、「高齢化」「交流する場や機会の減少」等が共通して見られます。このままでは、個々が自身の生活のみに埋没し、孤立していくとともに、地区町内会としての活力は減退し、人々のつながりは希薄になっていくことが予想されます。これらの解決に向けて、地区町内会での高齢者の健康づくりや住民間のつながりを深める活動を創りだすことが求められています。

そこで、手段の一つとして、「ペタンク」を活用したまちづくりを紹介し、各地域や地区町内会に「楽しむ・つながる場」の創設を目指します。

ペタンクって知っていますか

ペタンクはレクリエーションスポーツ・生涯スポーツとして、日本にも五十年くらい前からある競技です。発祥はフランスで、世界中に普及しています。世界選手権・アジア選手権などの国際大会も開かれています。日本でも県内・近隣県を探せばほぼ毎週のように競技大会が開かれています。赤磐市でも、平成8年に旧熊山町に「熊山町体育協会ペタンク部」が立ち上がり、赤磐市となった後も、現在の赤磐市ペタンク協会へと活動が続いてきました。ペタンクを知らない人が



見ると「何しとんじやろう」「皆集まって地面を見て」「行ったり来たり、ゆっくり歩き回っている」「鉄の玉を転がしている」等々、決して面白そうに見えない競技です。なのに、やっていく人たちは「時々叫び声を上げて」「真剣な顔」「拍手喝采」等、楽しそう。実は見た目は地味なのですが、一投ごとに優劣の状況がガラッと変わるスリル

満点の競技なのです。なるほど！ いいねペタンク

ペタンクには次の五つの特長があります。これがペタンクの良さです。
①ルールが簡単です。寄せ合いっこの競技です。一試合体験すれば基本的なルールは覚えられます。
②体力は必要ありません。小学生でも80歳や90歳のお年寄りでも十分できます。選手生命の長いスポーツです。
③男女一緒に、ハンデいなしでできます。お互いに遠慮や手加減なしで対等に楽しめます。
④せまい場所でもできます。地区・町内会内でできます。現在適当な広場がなくとも自力でつくれる広さです。
⑤4人(少人数)でも楽しめます。地区内で誘えば集まる人数です。従って、自分たちで始めて、続けることができるスポーツなのです。

私たちができる身近な一歩から

金属製のボールさえ準備すれば、特別な器具や施設は必要ありません。広い会場がなくても、辺りの空き地でもできます。自分が動けば「交流の場」を創り出すことができます。実行可能な最初の一步に最適です。



そして、その一歩こそが確かな「まちづくり」の一歩だと私たちは考えています。赤磐市ペタンク協会と共に本事業に参加ください。「まちづくり」に小さな一

今までの活動状況

①モデル事業の内定をもらった直後から、事業で連携をしていただきたい各種団体へ出向いて後援をお願いしました。その結果本事業にご理解をいただき、次の団体から後援承認を受けることができました。

- 赤磐市社会福祉協議会
- 赤磐商工会
- 赤磐医師会

さらに、赤磐市・赤磐市教育委員会からも名義後援承認の通知をいただくことができました。このことは、「地域に根ざしたまちづくりへの賛同」や「ペタンクを活用する実施方法への期待」であると受け取っています。今後の活動に大きな勇気をいただきました。
②関係する市役所部署と連携して事業がスタートできるように準備をしまし

・前年度末、「協働推進課」にお願いし、4月当初に「市との協定取り交わし」が実現しました。

・4月7日に第1回事業推進会議をもちました。赤磐市ペタンク協会から6名、社会教育課より2名、協働推進課より1名参加しました。年間活動計画と広報活動の具体化を検討しました。

③事業紹介とポスター・パンフレット配布・掲示依頼を行いました。
・山陽地区、熊山地区、赤坂地区、吉井地区の区長会に出向き事業の紹介と協力呼びかけを行いました。町内会長会にはチラシやパンフレットを配布しました。

・4月29日の新聞に折り込みチラシを入れました。
・福祉推進委員さんへ配布するチラシ・パンフレットを準備して福祉協議会に届けました。
・5月に入って、会員が手分けしてパンフレット配布やポスター掲示の依頼



を各種施設・医院・事業所等にしました。
④その他次のことを実施しました。
・ジュニアペタンククラブ員募集のチラシを山陽西小学校に置いてもらいました。
・山陽ふれあい公園にあるペタンクボールセットを本事業のために赤磐市ペタンク協会に貸し出してもらう交渉をし、認めていただきました。

尾谷地区でペタンクをしている人の声
・歩いて行けるところだからええわあ。
・いい加減の運動になって、おしゃべりも楽しい。
・地区のいろんな情報が共有できてうれしい。
・みんなで花見会や食事会もやろうやあ。
ペタンクが楽しいだけでなく新しい交流・健康づくりになっています

現在市内2地区にペタンクサークル

尾谷地区(8名) 山陽5丁目町内会(12名)で定期活動が行われています。以前は桜が丘東第1近隣公園で

もペタンクをしていましたが、参加人数が少なくなり、今は休止しています。興味はあるが本当に自分たちでできるの？

初めてのことをするには体験してみることが必要かなと思います。気軽に連絡をいただければ、出向いていって体験会を実施します。何回か続ける場合は一定期間ペタンク用具を貸し出し、ゲームができるようになるまで赤磐市ペタンク協会がサポートするようにします。ご安心ください。

週1回の定期活動がいつのぞきですか？
月1に1回とか年に1回では、健康づくり・交流づくりの場として十分な役割を果たせないと考えています。現在活動中のサークルは毎週1回曜日を決めて、2時間から3時間ペタンクを楽しんでいます。
連絡 問い合わせ
赤磐市ペタンク協会・井上
☎ 090-5267-9706